



平成 20年 4月 23日

各 位

会 社 名 日本プラスチック株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 広瀬 信
 (コード番号 7291 東証第二部・JASDAQ)
 問 合 せ 先 経営企画室長 鈴木 睦 男
 電 話 番 号 0545-52-1093

平成 20年 3月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20年 1月 31日の第 3 四半期決算発表時に公表いたしました、平成 20年 3月期(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20年 3月期 通期業績予想の修正

単独業績予想数値の修正(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)
 (単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	61,800	450	750	550
今回修正予想(B)	63,240	820	900	630
増減額(B - A)	1,440	370	150	80
増減率	2.3%	82.2%	20.0%	14.5%
(ご参考) 前期実績(平成 19年 3月期)	56,229	901	771	375

連結業績予想数値の修正(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)
 (単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	105,700	2,750	2,500	1,600
今回修正予想(B)	105,710	3,280	2,930	1,990
増減額(B - A)	10	530	430	390
増減率	0.0%	19.3%	17.2%	24.4%
(ご参考) 前期実績(平成 19年 3月期)	98,277	2,949	3,003	2,165

2. 修正の理由

単独

売上高につきましては、得意先の新車投入に伴う受注増加により、1,440 百万円前回予想を上回る見通しであります。利益につきましては、労務費等の経費増はありますものの、増収効果により営業利益で 370 百万円、経常利益で 150 百万円、当期純利益で 80 百万円それぞれ前回予想を上回る見通しであります。営業増益に比べ経常増益が少ない主な理由は、営業外費用において為替差損が約 190 百万円前回予想より多く発生しているためであります。

連結

売上高につきましては、単独の増収分が円高による為替換算影響により相殺されるため、ほぼ横這いとなる見通しであります。利益につきましては、単独及びアジア地域の増益により営業利益で 530 百万円、経常利益で 430 百万円、当期純利益で 390 百万円それぞれ前回予想を上回る見通しであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手された情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により上記の業績予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上